

令和7年度

岩手大学人文社会科学部
編入学学生募集要項

一般入試
社会人入試

日程表

一般入試 社会人入試	出願受付期間	令和6年9月3日(火)～9月5日(木)
	試験日	令和6年10月8日(火)
	合格発表	令和6年10月25日(金)

岩手大学

目 次

岩手大学人文社会科学部のアドミッション・ポリシー	1
I 一般入試	3
1 趣旨	
2 募集人員	
3 出願資格	
4 出願手続	
5 選抜方法	
6 試験日時・試験場	
II 社会人入試	6
1 趣旨	
2 募集人員	
3 出願資格	
4 出願手続	
5 選抜方法	
6 試験日時・試験場	
III 合格者の発表	8
IV 入学手続等の概要	8
V 長期履修制度	9
VI 個人情報の取り扱い	9
VII 障がい等を有する入学志願者との事前相談	9
VIII 入試問題の公開	9
IX 電算処理カードの記入要領及び記入例	11
1 記入要領	
2 正しい書き方例	
3 記入例	
X 岩手大学人文社会科学部案内	13
1 教育プログラム	
2 教員免許	

岩手大学人文社会科学部のアドミッション・ポリシー

1 学部概要

人文社会科学部は、グローバル化の下で著しく変化する現代社会の諸問題を総合的観点から理解する能力と、人間・文化・社会・環境に関する専門的知識・能力を有し、地域社会及び国際社会に実践を通して貢献できる人材の養成を目指しています。

2 入学者に求める資質（求める学生像）

(1) 知識・技能・理解

人間・文化・社会・環境に関する基礎的知識を有し、物事を論理的に考えることができる人

(2) 思考力・判断力・表現力

多様な考え方、異質なものの見方を理解しようとする柔軟な姿勢を持ち、物事を多角的に捉えるとともに、自分の考えを適切に表現し、それを積極的に発信できる人

(3) 関心・意欲

人間・文化・社会・環境のあり方とそれらをめぐる諸問題について強い探究心と広い観点から学ぶ意欲を持つ人

(4) 主体性・協働性

地域社会・国際社会の諸問題に実践的に取り組み、周囲の人々と協働しながら問題の解決を図ろうとする人

【人間文化課程】

1 課程概要

人間文化課程は、多様な固有文化を育み、歴史的に継承されてきた地域のあり方と、そこに暮らす人間の行動を多角的に学修し、グローバル化を踏まえた地域づくりと住民の心身両面の健やかな生活に貢献できる人材、及び地域の来歴を踏まえ、文化を世界に向けて発信できる人材を養成します。

2 入学者に求める資質（求める学生像）

(1) 知識・技能・理解

人間・言語・文化・芸術・スポーツについて学ぶための基礎的知識・技能を有し、物事を論理的に考えることができる人

(2) 思考力・判断力・表現力

多様な特性をもつ人間・言語・文化・芸術・スポーツをめぐる諸現象を多角的に捉えるとともに、自分の考えを適切に表現し、それを積極的に発信できる人

(3) 関心・意欲

人間・言語・文化・芸術・スポーツをめぐる諸問題について地域及び世界双方の広い観点から学ぶことに高い関心を持つ人

(4) 主体性・協働性

人間・言語・文化・芸術・スポーツに関する学修を実践に活かし、周囲の人々と協働しながら地域社会・国際社会の諸問題を解決しようとする強い熱意を持つ人

【地域政策課程】

1 課程概要

地域政策課程は、東日本大震災の復興から、未来のモデルとなる持続可能な社会づくりへの道筋を見据え、地域創生・地域マネジメントへの課題に、法学・経済学・環境学それぞれの分野の学修を軸としながら、総合的視点から取り組むことのできる人材を養成します。

2 入学者に求める資質（求める学生像）

(1) 知識・技能・理解

社会・環境について学ぶための基礎的知識・技能を有し、物事を論理的に考えることができる人

(2) 思考力・判断力・表現力

複雑に絡み合う社会・環境をめぐる諸現象を多角的に捉えるとともに、社会・環境に関する自分の考えをまとめ、積極的に発信できる人

(3) 関心・意欲

社会・環境をめぐる諸問題について、法学・経済学・環境学の広い観点から学ぶことに高い関心を持つ人

(4) 主体性・協働性

法学・経済学・環境学に関する学修を実践に活かし、周囲の人々と協働して地域社会・国際社会の諸問題を解決しようとする強い熱意を持つ人

I 一般入試

1 趣旨

岩手大学人文社会科学部は、大学における学修の機会を拡大し、これまでに何らかの学問分野で専門教育を受けた者等に対して勉学の機会を与えるため、3年次編入学を実施しています。

2 募集人員

課 程 名	募 集 人 員
人 間 文 化 課 程	6 名
地 域 政 策 課 程	4 名

3 出願資格

次の(1)～(9)のいずれかに該当する者

※外国人志願者については、(1)～(9)のいずれかに該当し、かつA又はBのいずれかに該当する者

- (1) 短期大学又は高等専門学校を卒業した者及び令和7年3月までに卒業見込みの者
- (2) 大学を卒業した者及び令和7年3月までに卒業見込みの者
- (3) 修業年限4年以上の大学において2年以上在学し（休学期間を除く）、その大学の卒業要件に関わる62単位以上を修得した者及び令和7年3月までに同要件を満たす見込みの者
- (4) 外国の短期大学を卒業した者及び令和7年3月までに卒業見込みの者又は外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）及び令和7年3月までに修了見込みの者
- (5) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）及び令和7年3月までに修了見込みの者
- (6) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。）の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）及び令和7年3月までに修了見込みの者
- (7) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）附則第7条の規定により大学に編入学することができる者（旧制高等学校、専門学校、教員養成諸学校を卒業した者等）
- (8) 工業教員養成所又は養護教諭養成所を卒業した者
- (9) 外国において、学校教育における14年以上の課程を修了した者及び令和7年3月までに修了見込みの者

外国人志願者は、次のいずれかに該当すること

A 入学試験日から遡って2年以内に公益財団法人日本国際教育支援協会又は独立行政法人国際交流基金が実施した日本語能力試験N1又はN2に合格した者

B 入学試験日から遡って2年以内に独立行政法人日本学生支援機構が実施した日本留学試験において、日本語の「読解」、「聴解・聴読解」の合計点及び「記述」の得点が、ともに平均点以上である者

注) 日本国籍を有しない者であっても日本の高等学校又は高等学校に対応する学校の課程を卒業（修了）した者、及び日本の永住許可を得ている者は日本人志願者と同じ扱いになり、A又はBを出願資格としません。

4 出願手続

(1) 出願方法

志願者は、(4)の出願書類等を取りそろえ、郵送又は持参により提出してください。

なお、郵送する場合は、必ず**速達書留**とし、封筒の表に「**人文社会科学部編入学出願書類等在中**」と朱書きしてください。また、出願書類の到着有無に関する問い合わせには一切応じません。各自、書留の受領証に記載されている引受番号を用いて、郵便追跡サービスで確認してください。

(2) 出願書類提出先

岩手大学学務部入試課

〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8

☎019-621-6064

- (3) 出願受付期間
令和6年9月3日(火)から9月5日(木)まで【必着】
持参の場合、受付時間は9時から16時までです。
- (4) 出願書類等

編入学志願票・履歴書	・ 所定の用紙に必要事項を記入してください。
電 算 処 理 カ ー ド	・ 11ページ以降の記入要領及び記入例をよく読み、記入してください。 ・ 電算処理されますので、汚したり折り曲げたりしないでください。
写 真 票 ・ 受 験 票 ・ 入 学 検 定 料 納 入 確 認 票	・ 写真票には、写真(縦4cm×横3cm)を貼ってください。 ・ 太線枠内に、志願者本人が記入してください。 ・ 検定料30,000円(別途払込手数料がかかります。)を同封している所定の「払込取扱票」を使用し、必ずゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で払い込んでください。(ATMは利用しないでください) ・ 払込後、受け取った「振替払込受付証明書(お客さま用)」を日附印欄の押印を確認のうえ、所定の欄に貼ってください。 ・ 検定料は、出願書類受理後はいかなる理由があっても返還しません。 ・ 日本国政府から奨学金が支給されている外国人志願者は、検定料を徴収しませんので、「国費外国人留学生証明書」を添付してください。 注) 災害救助法適用地域における検定料については、(6)検定料免除を確認してください。
出 願 理 由 書	・ 所定の用紙に記入してください。
成 績 証 明 書	・ 最終(修了)学校の学校長又は学長(学部長)が作成し、厳封したもの ・ 出願資格(3)により出願する者は、出身大学長又は学部長が作成した成績証明書又は単位修得証明書を提出してください。 ・ 証明書自動発行機で発行されるものは厳封の必要はありません。
卒 業 (修 了) 証 明 書 又 是 卒 業 (修 了) 見 込 証 明 書	・ 出願資格(1), (2), (4), (5), (6), (7), (8), (9)により出願する者は、出身学校長又は学長(学部長)が作成したものを提出してください。 ・ 出願資格(5)により出願する者は、専修学校が発行する修業年限が2年以上で、かつ、修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上の専門課程を修了(見込)したことを証明する証明書(例: 専門士取得証明書(見込可)、学歴区分証明書)も提出してください。 ・ 出願資格(6)により出願する者は、高等学校等が発行する修業年限が2年以上で、かつ、平成28年文部科学省告示第63号又は第64号の基準を満たす高等学校等の専攻科の課程を修了(見込)したことを証明する証明書も提出してください。
在 学 期 間 証 明 書	・ 出願資格(3)により出願する者は、出身大学長又は学部長が作成した休学期間を除く在学期間を証明する証明書を提出してください※1。
TOEIC Listening & Reading Test の公式認定証又はTOEFL iBTの受験者用スコア票の原本 (デジタル公式認定証を含む)	・ 外国語試験の免除(免除基準は5ページの5選抜方法を参照)を希望する者は、公式認定証(デジタル公式認定証を含む)又は受験者用のスコア票の原本を必ず提出してください。公式認定証又は受験者用のスコア票は入学試験日から遡って2年以内に受験したものを提出してください※2。原本は、受験票送付時に返送いたします。その際、証明書の大きさによっては折り曲げることがあります。
住 民 票 (外国人志願者のみ)	・ 外国人志願者は、住民票(在留資格が明示され、個人番号(マイナンバー)が明示されていないもの)を提出してください。なお、日本国外在住者は、パスポート(旅券)の志願者本人を確認できるページの写し、本国の戸籍抄本又は市民権等の証明書のいずれかを提出してください。
日 本 語 能 力 試 験 N 1 又 は N 2 の 証 明 書 も し く は 日 本 留 学 試 験 の 受 験 票 の 写 し (外国人志願者のみ)	・ 外国人志願者は、入学試験日から遡って2年以内に実施された日本語能力試験N1又はN2の「認定結果及び成績に関する証明書※2」若しくは入学試験日から遡って2年以内に実施された日本留学試験の「受験票の写し」を提出してください。原本は、受験票送付時に返送いたします。その際、証明書の大きさによっては折り曲げることがあります。 ・ 日本の高等学校又は高等学校に対応する学校の課程を卒業(修了)した者、及び日本の永住許可を得ている者は提出する必要はありません。
受 験 票 送 付 用 封 筒	・ 所定の封筒にあて先を明記し、344円分の切手(速達料金)※3を貼ってください。

ラベル票	・所定のラベル票用紙に必要事項を記入してください。
その他の書類	・検定料免除を申請する者は、検定料免除申請書と必要な書類をそろえて提出してください。

注) 証明書等が外国語で書かれている場合は、日本語訳を添付してください。

※1 出身大学に独自の在学期間証明書発行様式がない場合は、募集要項に同封している在学期間証明書用紙をご利用のうえ発行を依頼してください。

※2 スコア票に疑義がある場合は、発行元に確認します。

※3 郵便料金に変更になる可能性があります。そのため、出願書類の送付前に岩手大学ホームページを確認してください。

(5) 出願書類等提出上の注意

- ① 出願書類受理後は、いかなる理由があっても志望課程等の記載事項の変更を認めません。
- ② 出願書類に不備があるものは受理しませんので、記載事項に記入もれ、誤記入等のないように十分注意してください。
- ③ 受理した出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- ④ 出願後、現住所等に変更があった場合は、速やかに連絡してください。
- ⑤ 出願書類に虚偽があった場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。
- ⑥ 各種証明書は、写しの提出を許可されているものを除き、必ず原本を提出してください。

(6) 検定料免除

岩手大学では災害救助法適用の災害により被災した方が、経済的な理由により大学進学を断念することがないように、検定料について免除措置を行います。出願手続の際に一緒に申請手続を行ってください。

申請手続等の詳細については、岩手大学ウェブサイト <https://www.iwate-u.ac.jp/admission/index.html> で確認してください。

5 選抜方法

編入学者の選抜は、外国語、小論文、面接（口頭試問を含みます。）及び出願書類を総合して判定します。

(1) 外国語

試験当日に実施するTOEFL ITPを受験してください。外国人志願者で日本語能力試験の証明書又は日本留学試験の受験票の写しを提出した者は受験する必要はありません。なお、外国語は以下のいずれかを出願時に提出することで試験を免除します。

① TOEIC Listening & Reading Test スコア475点以上の公式認定証の原本

② TOEFL iBTスコア48点以上の受験者用スコア票の原本

注) ただし、いずれも入学試験日から遡って2年以内に受験したものに限りません。

(2) 小論文

(3) 面接（口頭試問を含みます。）

出願理由及び志望する専修プログラムに関する関心・知識などについて行います。（13ページ学部案内参照）

ただし、外国語又は面接（口頭試問を含みます。）のいずれかにおいて基準点に満たない者は、合格者にはなりません。

6 試験日時・試験場

期 日	時 間	科 目 等	試 験 場
令和6年10月8日(火)	9:00~11:00 (120分)	外 国 語	人文社会科学部1号館
	11:30~13:00 (90分)	小 論 文	
	14:00~	面 接	

注1) 外国語（TOEFL ITP）を受験する者の受付開始時間は8時です。8時30分までに受付場所（人文社会科学部1号館前）で受付を済ませてください。受付終了時刻である8時30分までに受付を済ませていない場合は、外国語は受験できません。

注2) 小論文から受験する者の受付開始時間は10時30分です。11時までに受付場所（人文社会科学部1号館前）で受付を済ませてください。小論文の試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始後30分以内の遅刻に限り、受験を認めません。ただし、試験時間の延長はしません。

Ⅱ 社会人入試

1 趣旨

岩手大学人文社会科学部は、急速に変動する現代社会の中にある社会人に対して、あらためて勉学の機会を与えるため、3年次編入学（社会人入試）を実施しています。

2 募集人員

課 程 名	募 集 人 員
人 間 文 化 課 程	若干名
地 域 政 策 課 程	若干名

3 出願資格

令和7年3月31日現在で、年齢満25歳に達し、次の(1)～(9)のいずれかに該当し、最終学校卒業・修了後5年以上経過している者

※外国人志願者については、(1)～(9)のいずれかに該当し、かつA又はBのいずれかに該当する者

- (1) 短期大学又は高等専門学校を卒業した者
- (2) 大学を卒業した者
- (3) 修業年限4年以上の大学において2年以上在学し（休学期間を除く）、その大学の卒業要件に関わる62単位以上を修得した者
- (4) 外国の短期大学を卒業した者又は外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）
- (5) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）
- (6) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。）の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）
- (7) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）附則第7条の規定により大学に編入学することができる者（旧制高等学校、専門学校、教員養成諸学校を卒業した者等）
- (8) 工業教員養成所又は養護教諭養成所を卒業した者
- (9) 外国において、学校教育における14年以上の課程を修了した者

外国人志願者は、次のいずれかに該当すること

A 入学試験日から遡って2年以内に公益財団法人日本国際教育支援協会又は独立行政法人国際交流基金が実施した日本語能力試験N1又はN2に合格した者

B 入学試験日から遡って2年以内に独立行政法人日本学生支援機構が実施した日本留学試験において、日本語の「読解」、「聴解・聴読解」の合計点及び「記述」の得点が、ともに平均点以上である者

注) 日本国籍を有しない者であっても日本の高等学校又は高等学校に対応する学校の課程を卒業（修了）した者、及び日本の永住許可を得ている者は日本人志願者と同じ扱いになり、A又はBを出願資格としません。

4 出願手続

(1) 出願方法

志願者は、(4)の出願書類等を取りそろえ、郵送又は持参により提出してください。

なお、郵送する場合は、必ず**速達書留**とし、封筒の表に「**人文社会科学部編入学社会人入試出願書類等在中**」と朱書きしてください。また、出願書類の到着有無に関する問い合わせには一切応じません。各自、書留の受領証に記載されている引受番号を用いて、郵便追跡サービスで確認してください。

(2) 出願書類提出先

岩手大学学務部入試課
〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8
☎019-621-6064

(3) 出願受付期間

令和6年9月3日(火)から9月5日(木)まで【**必着**】
持参の場合、受付時間は9時から16時までです。

(4) 出願書類等

編入学志願票・履歴書	・所定の用紙に必要事項を記入してください。
電 算 処 理 カ ー ド	・11ページ以降の記入要領及び記入例をよく読み、記入してください。 ・電算処理されますので、汚したり折り曲げたりしないでください。
写 真 票 ・ 受 験 票 ・ 入 学 検 定 料 納 入 確 認 票	・写真票には、写真（縦4 cm×横3 cm）を貼ってください。 ・太線枠内に、志願者本人が記入してください。 ・ 検定料30,000円 （別途払込手数料がかかります。）を同封している所定の「払込取扱票」を使用し、 必ずゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で払い込んでください。 （ATMは利用しないでください。） ・払込後、受け取った「振替払込受付証明書（お客さま用）」を日附印欄の押印を確認のうえ、所定の欄に貼ってください。 ・ 検定料は、出願書類受理後はいかなる理由があっても返還しません。 ・日本国政府から奨学金が支給されている外国人志願者は、検定料を徴収しませんので、「国費外国人留学生証明書」を添付してください。 注）災害救助法適用地域における検定料については、(6)検定料免除を確認してください。
出 願 理 由 書	・所定の用紙に記入してください。
成 績 証 明 書	・最終（修了）学校の学校長又は学長（学部長）が作成し、厳封したもの ・出願資格(3)により出願する者は、出身大学長又は学部長が作成した成績証明書又は単位修得証明書を提出してください。 ・証明書自動発行機で発行されるものは厳封の必要はありません。
卒 業（修了）証明書	・出願資格(1), (2), (4), (5), (6), (7), (8), (9)により出願する者は、出身学校長又は学長（学部長）が作成したものを提出してください。 ・出願資格(5)により出願する者は、専修学校が発行する修業年限が2年以上で、かつ、修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上の専門課程を修了したことを証明する証明書（例：専門士取得証明書、学歴区分証明書）も提出してください。 ・出願資格(6)により出願する者は、高等学校等が発行する修業年限が2年以上で、かつ、平成28年文部科学省告示第63号又は第64号の基準を満たす高等学校等の専攻科の課程を修了したことを証明する証明書も提出してください。
在 学 期 間 証 明 書	・出願資格(3)により出願する者で、大学を中退した者は、出身大学長又は学部長が作成した休学期間を除く在学期間を証明する証明書を提出してください。 ※1
住 民 票 (外国人志願者のみ)	・外国人志願者は、住民票（在留資格が明示され、 <u>個人番号（マイナンバー）</u> が明示されていないもの）を提出してください。なお、日本国外在住者は、パスポート（旅券）の志願者本人を確認できるページの写し、本国の戸籍抄本又は市民権等の証明書のいずれかを提出してください。
日 本 語 能 力 試 験 N 1 又 は N 2 の 証 明 書 も し く は 日 本 留 学 試 験 の 受 験 票 の 写 し (外国人志願者のみ)	・外国人志願者は、入学試験日から遡って2年以内に実施された日本語能力試験N1又はN2の「認定結果及び成績に関する証明書」 ※2 若しくは入学試験日から遡って2年以内に実施された日本留学試験の「受験票の写し」を提出してください。原本は、受験票送付時に返送いたします。その際、証明書の大きさによっては折り曲げることがあります。 ・日本の高等学校又は高等学校に対応する学校の課程を卒業（修了）した者、及び日本の永住許可を得ている者は提出する必要はありません。
受 験 票 送 付 用 封 筒	・所定の封筒にあて先を明記し、 344円分の切手（速達料金）※3 を貼ってください。
ラ ベ ル 票	・所定のラベル票用紙に必要事項を記入してください。
そ の 他 の 書 類	・検定料免除を申請する者は、検定料免除申請書と必要な書類をそろえて提出してください。

注) 証明書等が外国語で書かれている場合は、日本語訳を添付してください。

※1 出身大学に独自の在学期間証明書発行様式がない場合は、募集要項に同封している在学期間証明書用紙をご利用のうえ発行を依頼してください。

※2 スコア票に疑義がある場合は、発行元に確認します。

※3 郵便料金が増える可能性があります。そのため、出願書類の送付前に岩手大学ホームページを確認してください。

- (5) 出願書類等提出上の注意
- ① 出願書類受理後は、いかなる理由があっても志望課程等の記載事項の変更を認めません。
 - ② 出願書類に不備があるものは受理しませんので、記載事項に記入もれ、誤記入等のないよう十分注意してください。
 - ③ 受理した出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。
 - ④ 出願後、現住所等に変更があった場合は、速やかに連絡してください。
 - ⑤ 出願書類に虚偽があった場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。
 - ⑥ 各種証明書は、写しの提出を許可されているものを除き、必ず原本を提出してください。
- (6) 検定料免除
 岩手大学では災害救助法適用の災害により被災した方が、経済的な理由により大学進学を断念することがないように、検定料について免除措置を行います。出願手続きの際に一緒に申請手続きを行ってください。
 申請手續等の詳細については、岩手大学ウェブサイト<https://www.iwate-u.ac.jp/admission/index.html>で確認してください。

5 選抜方法

編入学者の選抜は、小論文、面接（口頭試問を含みます。）及び出願書類を総合して判定します。

- (1) 小論文
- (2) 面接（口頭試問を含みます。）
 出願理由及び志望する専修プログラムに関する関心・知識などについて行います。（13ページ学部案内参照）
ただし、面接（口頭試問を含みます。）が基準点に満たない者は、合格者にはなりません。

6 試験日時・試験場

期 日	時 間	科 目 等	試 験 場
令和6年10月8日(火)	11:30～13:00 (90分)	小 論 文	人文社会科学部1号館
	14:00～	面 接	

- 注1) 11時までに受付場所（人文社会科学部1号館前）に集合してください。
 注2) 試験開始時刻に遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。
 試験開始後30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。ただし、小論文の試験時間の延長はしません。

Ⅲ 合格者の発表

合格者には郵便により合格通知書を送付するとともに、合格者の受験番号を次により発表します。

日 時	発 表 方 法
令和6年10月25日(金) 13時	本学ホームページによる発表 https://www.iwate-u.ac.jp/

※ 合否の問い合わせには一切応じません。

Ⅳ 入学手續等の概要

入学手續等の概要は、次のとおりです。詳細については、合格者に送付する入学手續関係書類で通知します。

- (1) 大学納付金

区 分	金 額
入 学 料	282,000円 (予定額)
授業料 (年額)	535,800円 (予定額)

注1) 上記納付金は予定額であり、入学時及び在学中に納付金額の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

- 注2) 国費(日本国政府)外国人留学生の入学料及び授業料は徴収しません。
- (2) 大学納付金及び学生教育研究災害傷害保険料等の納入方法並びに入学料、授業料免除の申請方法及び必要書類については、合格者に別途通知します。

V 長期履修制度

職業を有しているなどの事情(注1)によって、標準修業年限である2年を超えて、一定の期間(最長4年まで)にわたり計画的に教育課程を履修し、卒業することを願った者には、審査の上許可することがあります。

この制度の適用学生の授業料総額は、標準修業年限(2年)で卒業する学生が納める授業料総額と同額となります。

なお、この制度の申請方法等は、合格者に別途通知します。

- 注1) 該当者：① 職業を有している者(1日8時間週3日以上又は1日4時間週4日以上の勤務者で6月以上の継続雇用者)
- ② 家事従事者又は育児にあたっている者
- ③ 前各号に該当しないが本人の収入で生計を維持している者
- ④ その他、本学が適当と認める者

注2) 長期履修学生のための特別なカリキュラムは、原則として用意しません。

詳細については、岩手大学学務部学務課(☎019-621-6077)に問い合わせてください。

VI 個人情報の取り扱い

個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「岩手大学個人情報管理規則」に基づいて取り扱います。

- (1) 出願に当たって知り得た氏名、住所その他の個人情報は、①入学者選抜(出願処理、選抜実施)、②合格者発表、③入学手続業務、④学生支援関係業務(奨学金案内・申請、学生寮案内等)を行うために利用します。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。
- (3) 上記(1)及び(2)の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者(以下「受託業者」という。)において行うことがあります。
- については、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。
- (4) 出願に当たって知り得た個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は、入学者のみ①教務関係(学籍、修学指導等)、②学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等)、③授業料徴収関係の業務を行うために利用します。

VII 障がい等を有する入学志願者との事前相談

本学に編入学を志願する者で、障がいあるいは疾病等により受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、令和6年8月23日(金)までに、「事前相談について」(次ページ様式参照)を提出してください。

なお、必要により、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行う場合があります。

提出先

岩手大学学務部入試課
〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8

VIII 入試問題の公開

過去3年の間に出题された入試問題を公開しています。

詳細は本学ウェブサイトを確認してください。

<https://www.iwate-u.ac.jp/admission/disclosure/past.html>

年 月 日

岩手大学長 殿

氏名
 (志願者との関係)
 住所
 電話 - -

事前相談について

下記により事前に相談したいので、関係書類を添えて提出します。

記

1 志願者氏名等

ふりがな 氏名	男・女	生年月日	年 月 日生
現住所	〒 - - 電話 - -		
出身学校名	電話 - -		

2 志望学部等名

学部・課程等	学部	課程	主専修 プログラム
--------	----	----	--------------

3 障がいの種類・程度

4 受験上特別な配慮を希望する事項・内容

5 修学上特別な配慮を希望する事項・内容

6 出身学校在学中にとられていた特別な配慮

7 日常生活の状況

8 添付書類

- (1) 健康診断書
- (2) その他

- 注1 出身学校関係者等が記入願います。
- 注2 6の「出身学校在学中にとられていた特別な配慮」については、詳細に記入願います。
- 注3 本用紙に書ききれない場合には、適宜別紙に記入しても構いません。
- 注4 健康診断書等の書類は、写しで構いませんので必ず添付願います。
- 注5 ※欄には記入しないでください。

※ 大学記入欄

Ⅸ 電算処理カードの記入要領及び記入例

1 記入要領

- (1) 電算処理カードは、次の要領で記入してください。
 - ① 必ずHBのシャープペンシル(0.5mmしん)で濃く丁寧に記入してください。
 - ② 「大学記入欄」には記入しないでください。
 - ③ 「5. 本人の状況」欄の「進学」とは、短大、高専等の卒業見込みの者が該当します。
 - ④ 電算処理カードの3. 4. 5. 6. 7. 9. 10の欄の□の部分には、下記の「正しい書き方例」にならって丁寧に数字を記入してください。
 - ⑤ 「11. 本籍地」には本籍の都道府県名を、外国人の場合には国籍を記入してください。
 - ⑥ 漢字は正しく楷書で、記入してください。
- (2) 氏名の漢字は、電算処理のため、原則としてJIS第1水準及び第2水準の漢字で記入してください。

本学では学籍管理上、コンピュータで表記できない(上記JIS規格以外)漢字については、類似する漢字に置き換え、もしくはひらがな表記にて登録します。

(例)「高橋」→「高橋」

外国人志願者は、住民票又は旅券(パスポート)に記載されているアルファベット氏名を記入してください。
- (3) 間違って記入した場合は、プラスチック消しゴムで丁寧に消してから書き直してください。
- (4) 電算処理カードは、絶対に折り曲げたり汚したりしないでください。

2 正しい書き方例

正しい書き方例

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

個々の注意点(○印の部分は、特に注意してください。)

○0	輪を大きく円にしない	0, 0	等は不可	注 5	縦線を突き出す	5, 5	等は不可
1	垂直にまっすぐに	/, 1	等は不可	6	線を長く輪はつなく	0, /	等は不可
2	下の横線を真横に	2, 2	等は不可	7	カギをつけ脚は垂直に	>, 7	等は不可
3	中央を突き出す	3, 3	等は不可	注 8	交点をXに下の円を大きく	8, 8	等は不可
注 4	線は十分長く	4, 4	等は不可	9	輪はつなぎ縦線は長くのばす	9, 9	等は不可

X 岩手大学人文社会科学部案内

1 教育プログラム

人文社会科学部は平成28年度から主副専修プログラム制を採用しており、学生は下記の専修プログラムから自ら学びたいと考える主専修プログラム及び副専修プログラムを決定し、学修を進めていきます。

主専修プログラムは、出願時に選択したプログラムを履修することになります。入学後、主専修プログラムの変更はできません。したがって、自分が選択しようとしている主専修プログラムで主として学べることを、将来の進路選択等と照らし合わせ、熟慮のうえ、主専修プログラムの選択をしてください。

副専修プログラム（主専修プログラムとして選択したプログラム以外の全ての専修プログラムから課程を問わず選択可能）は入学後に決定します。

○人間文化課程専修プログラム

行動科学，スポーツ科学，現代文化，異文化間コミュニティ，歴史，芸術文化，英語圏文化，ヨーロッパ語圏文化，アジア圏文化

○地域政策課程専修プログラム

政策法務，企業法務，地域社会経済，地域社会連携，環境共生

○課程横断型プログラム（副専修のみ）

グローバル・地域人材育成

注) 専修プログラムの詳細は、14ページに記載のある「学部案内ウェブページアドレス」を参照してください。また、専修プログラムに関して質問がある場合は、同じく14ページに記載のある岩手大学学務部学務課へお問い合わせください。

2 教員免許

教育職員免許法に定める所定の科目を履修することにより、下記の中学校教諭1種免許状及び高等学校教諭1種免許状を取得することが可能です。

ただし、本学入学前の履修状況によっては2年間での取得が困難な場合もあり得ます。

○人間文化課程

中学校：国語，社会，英語

高等学校：国語，地理歴史，公民，英語

○地域政策課程

高等学校：公民

お問い合わせ先

○募集要項に関して

岩手大学学務部入試課

住 所：020-8550 岩手県盛岡市上田三丁目18-8

電話番号：019-621-6064

○専修プログラムに関して

岩手大学学務部学務課

住 所：020-8550 岩手県盛岡市上田三丁目18-34

電話番号：019-621-6707

○その他参考URL

岩手大学ホームページアドレス <https://www.iwate-u.ac.jp>



人文社会科学部ホームページアドレス <https://jinsha.iwate-u.ac.jp>



学部案内ウェブサイトアドレス <https://jinsha.iwate-u.ac.jp/introduction/guide>



